

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月 (第3回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	かすみがうら市 82309
地域名 (地域内農業集落名)	千代田地区 (志筑、新治、七会)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	1245 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	1145 ha
② 田の面積	627 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	617 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	－ ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	98 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	－ ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	－ ha
(備考)遊休農地面積90ha	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

水田は恋瀬川・天ノ川・雪入川の流域に広がり、おおむね平坦で団地性もある。畑地は、樹園地と畑との混在が随所に見られる。

農業者の高齢化や農業後継者の不足などにより、担い手が不足すると、将来、遊休農地化が懸念されることから、地区内の認定農業者や認定新規就農者への円滑な集積・集約を進める必要がある。

担い手の不足や遊休農地化への対応が課題である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水田は、水稻やレンコンの生産を中心とし、畑地は、栗や梨等の果樹とさつまいも等の露地野菜の生産を中心としていく。

多様な経営体を確保・育成しつつ、地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が必要である。

企業参入等を視野に入れながら、農地を遊休農地化しないようにする。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	16.6	%	将来の目標とする集積率
			66.0 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が利用する農地について、団地数の半減や団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心に集積・集約化を進め、団地面積の拡大を農業委員会、農政担当課などの関係機関が連携し、農地中間管理機構を通じて進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域の農地を農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を踏まえながら段階的に集約化する。
(3)基盤整備事業への取組
農業の生産効率向上や農地の集積・集約化を図るため、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備を検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、市、農協、農業改良普及センター等の関係機関と連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業の効率化を図るため、農業支援サービス事業者等への農作業委託を検討していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣による被害を防止するため、自衛対策として電気柵、防鳥ネット等の被害防止柵の設置を推進する。
②環境に配慮した持続可能な農業を実現するため、有機農業を促進していく。
③ICTやロボット技術を活用し作業の効率化や品質向上を目指すため、スマート農業を進めていく。
⑤梨やぶどう等の果樹における後継者を確保するため、市の第三者継承促進事業を活用していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計			ha	ha		ha	ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作物等	経営面積	作業受託面積	経営作物等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	露地野菜	0.9 ha	ha	露地野菜	0.9 ha	ha	2	
2	認農	施設野菜	1 ha	ha	施設野菜	1 ha	ha	4	
3	認農	花き・花木、苗木	0.3 ha	ha	花き・花木、苗木	12.8 ha	ha	60	
4	認農	花き・花木、果樹	2.1 ha	ha	花き・花木、果樹	2.9 ha	ha	61	
5	認農	養鴨	0 ha	ha	養鴨	2.2 ha	ha	62	
6	認農	果樹、いも類	10 ha	ha	果樹、いも類	73.8 ha	ha	63	
7	利用者	露地果樹	2.9 ha	ha	露地果樹	2.9 ha	ha	64	
8	認農	水稻、露地野菜	7.9 ha	ha	水稻、露地野菜	11.2 ha	ha	65	
9	利用者	水稻	4.3 ha	ha	水稻	4.3 ha	ha	66	
10	利用者	水稻	2.6 ha	ha	水稻	2.6 ha	ha	67	
11	認就	露地果樹	0.4 ha	ha	露地果樹	1.5 ha	ha	68	
12	利用者	水稻	0.7 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	69	
13	認就	露地野菜	3.2 ha	ha	露地野菜	4.9 ha	ha	70	
14	認農	露地果樹	6.6 ha	ha	露地果樹	7.3 ha	ha	71	
15	認農	花き、施設野菜、露地野菜	3 ha	ha	花き、施設野菜、露地野菜	3 ha	ha	72	
16	認農	水稻	12.9 ha	ha	水稻	14.4 ha	ha	115	
17	認農	水稻	24.3 ha	ha	水稻	24.3 ha	ha	116	
18	認農	露地果樹	1 ha	ha	露地果樹	1.6 ha	ha	117	
19	認農	水稻	5.2 ha	ha	水稻	9.6 ha	ha	118	
20	認農	水稻、露地野菜	2.6 ha	ha	水稻、露地野菜	2.6 ha	ha	119	
21	認農	水稻	4.6 ha	ha	水稻	4.6 ha	ha	120	
22	認就	露地果樹	0.9 ha	ha	露地果樹	0.9 ha	ha	121	
23	利用者	露地野菜	0.2 ha	ha	露地野菜	0.5 ha	ha	122	
24	認農	水稻	1.7 ha	ha	水稻	1.7 ha	ha	123	
25	認農	水稻	5.5 ha	ha	水稻	5.5 ha	ha	124	
26	認農	水稻、露地野菜、施設野菜	1.8 ha	ha	水稻、露地野菜、施設野菜	6.2 ha	ha	125	
27	認農	露地野菜	2.8 ha	ha	露地野菜	2.8 ha	ha	126	
28	認農	露地野菜	10.3 ha	ha	露地野菜	10.3 ha	ha	127	
29	利用者	水稻	2.6 ha	ha	水稻	2.6 ha	ha	128	
30	認農	水稻、露地野菜、	2.5 ha	ha	水稻、露地野菜、	2.5 ha	ha	129	
31	認農	水稻	22.4 ha	ha	水稻	22.4 ha	ha	130	
32	認農	水稻	12.1 ha	ha	水稻	12.9 ha	ha	131	
33	認農	水稻、露地野菜	5.5 ha	ha	水稻、露地野菜	5.5 ha	ha	133	
34	認農	苗木	3 ha	ha	苗木	3 ha	ha	134	
35	認農	果樹、水	5.7 ha	ha	果樹、水	5.7 ha	ha	137	
36	利用者	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	138	
37	利用者	いも類	0.1 ha	ha	いも類	0.1 ha	ha	139	
38	認農	水稻、穀	13.2 ha	ha	水稻、穀	13.2 ha	ha	140	
39	認農	肉用牛、水稻	2.1 ha	ha	肉用牛、水稻	2.6 ha	ha	141	
40	認農	水稻	7.3 ha	ha	水稻	7.3 ha	ha	142	
41	利用者	水稻	1.4 ha	ha	水稻	1.4 ha	ha	143	
42	利用者	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	144	
43	利用者	水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	145	
44	認農	果樹	1.1 ha	ha	果樹	1.1 ha	ha	146	
45	利用者	露地野菜	1.4 ha	ha	露地野菜	1.4 ha	ha	147	
46	利用者	露地野菜	0.3 ha	ha	露地野菜	0.3 ha	ha	148	
47	認農	果樹	4.3 ha	ha	果樹	4.3 ha	ha	172	
	計	47経営体		206.2 ha	0 ha		304.8 ha	0 ha	